

令和8年3月

# 令和7年度秋季 議会報告会

## 行政回答書

### 〈目次〉

西津地区	P1
中名田地区	P2
遠敷地区	P3
内外海地区	P4～P5
加斗地区	P6～P10
今富地区	P11
小浜地区	P12
国富地区	P13
宮川地区	P14～P15
雲浜地区	P16

※回答は、令和8年3月11日時点のものです。

No.	実施報告書 記載頁	地区名	質問概要	回答担当課
1	5	西津	要配慮者の避難	防災防犯課・健康応援課
2	7	中名田	中名田保育園閉園についての情報伝達	子育て応援課
3	8	遠敷	道路の右折レーン設置	都市デザイン課
4	11	内外海	あいあいバスの運行規定	新幹線・交通政策課
5	11		道路の排水機能	都市デザイン課
6	15	加斗	通学時のクマ出没対策	農林水産課
7	15		女性の雇用環境	商工振興課
8	15		区長発送文書	総務課
9	15		鳥獣害対策	農林水産課
10	16		まちづくり協議会への補助金	移住定住交流課
11	17	今富	公園のトイレ設置	都市デザイン課
12	21	小浜	通学路の安全対策	都市デザイン課
13	22	国富	公共交通機関の運営	新幹線・交通政策課
14	27	宮川	調査事業者の表示	新幹線・交通政策課
15	27		県道本保平野線の路面状態	都市デザイン課
16	30	雲浜	地下水の節約	環境衛生課

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【西津地区】 P5

<p>質 問</p>	<p>先日、福井県原子力総合防災訓練が小浜市で実施された。避難する住民は速やかに自家用車で所定の場所に向かうようにという指示だったが、交通弱者はどうするのか。市だけでは力不足なので、区長と区の防災委員で対応してほしいと、市から丸投げされたという話も聞くが、いかがなものか。</p>
<p>議員回答</p>	<p>防災は、自助・共助・公助の役割分担の考え方がされており、市に頼りきりになってはならない。自分のまちは自分たちで助け合っ てつくる、活動を推進するという目的でまちづくり協議会が出来た。要配慮者の避難については各区長から個別避難計画が市に提出されており、市は計画どおり避難するようお願いする立場である。避難の際に何かあった場合でも、住民の皆さんに責任を取っていただくことはまずない。区や地区でできるだけのことをやってもらいたいと、協力をお願いする趣旨だ。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>防災防犯課・健康応援課</p> <p>原子力災害が発生し、住民の皆様には避難いただく場合には、原則として自家用車により避難していただきますが、運転免許をお持ちでない方など、自家用車により避難することができない方には、県や市が指定する公共施設に集合いただき、避難用のバスにより避難していただきます。</p> <p>また、要配慮者のうち、自ら避難することが困難な方は、区長様の協力のもと作成している「個別避難計画」に基づき、ご親族や地域の皆様などの支援をいただき避難していただくこととなります。</p> <p>議会からの回答にもありますとおり、災害時の役割分担として「自助、共助、公助」の考え方があり、過去の大規模震災に関する報告におきましても、発災直後の段階では「自助」と「共助」の取組みが特に重要であるとのデータもございます。</p> <p>近年、全国各地で頻発する激甚災害を踏まえ、国におきましても災害対策基本法で、住民の皆様にも自発的な防災活動への参加に努めるよう呼び掛けております。</p> <p>行政が住民の避難対策の強化に、引き続き、努めていくことはもちろんではございますが、行政の力は万能ではなく、住民一人ひとりを助けに行くことは不可能でございます。</p> <p>つきましては、区、自主防災組織をはじめ地域の皆様には、避難に支援が必要な要配慮者の避難の手助け・安否確認を行っていただきたくお願いいたします。</p> <p>なお、このような場合には、ご自身やご家族の安全確保を最優先とした上で、ご支援をお願いいたします。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【中名田地区】 P7

<p>質 問</p>	<p>2日前の新聞報道で、中名田保育園が閉園になることを知った。それも、在園児が10人未満になるということを新聞で知ってから1年もたっていない。情報の伝達が遅い気がする。</p>
<p>議員回答</p>	<p>ご意見があったことを行政に伝える。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>子育て応援課</p> <p>令和7年度から令和11年度までを計画期間とする、現行の小浜市立保育園統廃合および民営化計画（後期第4期）を策定するに当たり、在園児が少数となっている公立保育園の在園児保護者や地区区長会等の関係者との意見交換会を重ねてきました。今回の中名田保育園の閉園に関しては、関係者と十分協議を行った上で、市として閉園の方針を示したところです。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【遠敷地区】 P8

<p>質 問</p>	<p>東小浜駅から南進して国道へ進入する交差点には、右折レーンが設置されていない。交通量が非常に多く、右折レーンの設置について区民から要望が出ている。検討をお願いしたい。</p>
<p>議員回答</p>	<p>担当課に伝える。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>都市デザイン課</p> <p>県道東小浜停車場線と国道 27 号との交差点部における県道側の右折レーン設置について、道路管理者である福井県（小浜土木事務所）から、「右折レーンの設置」については、交通状況、交差点形状、道路幅員、周辺の土地利用状況、安全性など複数の観点から総合的に検討していくとの回答を得ています。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【内外海地区】 P11

<p>質 問</p>	<p>バスの利用者が少ない要因として、集落からバス停までの距離が遠いことが挙げられ、利用したくても利用できない住民がいる集落が複数あると認識している。可能であれば集落の入り口まで運行経路を延ばし、利便性の向上を図ってほしい。一筆書きで走れる所や方向転換しなくてもいいルートを優先していると聞いたことがあるが、あいあいバスの運行規定にはどのような項目があるのか。</p>
<p>議員回答</p>	<p>運行ルートの細かい規定までは把握していない。担当課に伝える。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>新幹線・交通政策課</p> <p>本市では、運輸局や警察、学校関係者など、交通関係者 26 名（2026. 3. 2 現在）で構成された「小浜市地域公共交通会議」において、運行路線や運行ダイヤ、運賃体系等のほか、安全性や JR 小浜線など他の公共交通機関との接続など、様々な事象を考慮し、現状最適なルートとして承認を得た内容を運行実施要領として取りまとめています。</p> <p>あいあいバスは、本市と交通事業者で締結した協定および本運行実施要領に基づき、市内交通事業者で構成する「あいあいバス運行協会」が主体となり、運行をしています。</p> <p>なお、バスの経路は、各交通関係者の視点から安全性が担保できないと変更することはできません。</p> <p>しかしながら、利用者のニーズも重要ですので、安全性が確保できると判断され、ダイヤ調整などで JR 小浜線など他の公共交通機関との接続などについて、特段問題がなければ経路の変更も検討の余地はございます。また、経路だけでなく、待合環境の改善や運賃の助成など幅広い利用促進策を講じながら地域の公共交通として、運行を継続させてまいりたいと考えています。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【内外海地区】 P11

<p>質 問</p>	<p>国道 162 号をはじめとする道路では、のり面排水機能が働いていない箇所が多く見受けられ、側溝に土砂や草木がたまり、大雨のときには土砂が道路へ流入するおそれがある。災害後の復旧だけでなく、道路の長寿命化を目的とした計画的な維持管理や修繕工事を進めるべきではないか。また、草刈りや側溝掃除が年 1 回程度に限られており、地域住民が堆積物を撤去している現状に配慮し、予算措置を含めた対応をお願いしたい。</p>
<p>議員回答</p>	<p>地区から市に対して要望を出してほしい。この件に関しては県道や国道をはじめ、市内全体の道路の状況を注視していくとともに、議会でも議論したい。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>都市デザイン課</p> <p>国道 162 号を含む県道の維持管理については、道路管理者である福井県（小浜土木事務所）から、令和 6 年度に国道 162 号の志積、犬熊、阿納、福谷において支障木伐採や側溝清掃を、令和 7 年度に国道 162 号の福谷、甲ヶ崎、志積、阿納において街渠柵および側溝の清掃を実施したとの報告を受けています。</p> <p>今後も道路パトロールにより現地の状況を確認し、適宜、維持管理に努めるとの回答を得ています。</p> <p>また、市道における維持管理については、側溝などの堆積物において大雨等により閉塞した場合などにはパトロールや地域の方々の通報により土砂撤去等を行っているところです。日々の維持管理（除草や土砂上げ）については、地域の方々のご協力により行っているのが実情です。今後も緊急性や規模により管理者によるパトロール維持管理を行っていきませんが、地域の皆様にもご協力いただきますようお願いいたします。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【加斗地区】 P15

<p>質 問</p>	<p>中山間地域における熊やサルなどの鳥獣出没により、子供の通学時の安全確保が困難な状況になっている。そのため、送迎対応が必要となり就労形態の変更を余儀なくされる保護者もいることから、通学時の安全対策について検討してほしい。</p>
<p>議員回答</p>	<p>担当課に伝える。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>農林水産課</p> <p>農林水産課では、熊が人の生活圏に出没したとの情報を受けた場合には、小浜警察署、猟友会、小浜市でパトロールを実施しているほか、区において注意喚起の放送を行ってもらっています。また、登下校時には、重点的にパトロールを実施し児童・生徒の安全確保に努めています。</p> <p>特に、早朝（6:00～8:00）の目撃があった場合には、上記対応のほか、校長または教頭へ直接連絡し、通学時の児童・生徒の安全を確保しています。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【加斗地区】 P15

<p>質 問</p>	<p>市内には専門性を生かすことができる就職先が少なく、特に女性が地元に戻りにくい現状があると思う。女性の視点に立った雇用環境や子育て環境の整備が、人口減少や未婚化の解消につながると思う。</p>
<p>議員回答</p>	<p>行政に伝える</p>
<p>行政側回答</p>	<p>商工振興課</p> <p>女性や若者のU・Iターンを促進するためには、結婚や出産、子育てしやすい環境を充実させるとともに、働きがいを感じる職場環境の整備が重要であると認識しています。</p> <p>市では令和7年度より、特に女性や若者への創業に対する支援を充実させている他、県では女性活躍の推進に積極的に取り組む企業を「ふくい女性活躍推進企業」として認定し、女性活躍や働きやすい職場環境に取り組む企業を支援しています。</p> <p>今後も、女性や若者のニーズに対応した創業に対し支援するとともに、市内の企業に対し、県の制度への登録を呼び掛けるなど女性にとって働きやすく、働きがいを感じる職場環境整備を支援し女性や若者のU・Iターン促進につなげたいと考えています。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【加斗地区】 P15

<p>質 問</p>	<p>区長宛てに送付される市からの文書について、提出期限までが極めて短いケースが多く、対応が困難となっている。区長の負担軽減のため、文書の発送時期や締切りの設定、周知方法を改善してほしい。</p>
<p>議員回答</p>	<p>行政に伝える。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>総務課</p> <p>回答・報告等を求める区長宛て文書については、回答期限が極めて短くなることのないよう、通常回答までに要する日数を加味して依頼するよう各課へ周知・指導してまいります。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【加斗地区】 P15

<p>質 問</p>	<p>近年、熊に限らずサルやシカ等の鳥獣出没について、実際に目撃に至っていない場合であっても、区内において動物による樹木の引っかき傷、足跡などが確認されている。特に、保育園や学校周辺を徘徊する事例も見られ、児童等の安全が守れるのかが懸念される。特にサルについては、人に慣れて逃げない状況が見られ、被害の拡大や将来的に人身被害を招くおそれがある。また、農作物被害により就農意欲が低下して畑作業を断念せざるを得ない方や、それに伴って認知症が進行する方もいる。調査にとどまらず、実効性のある鳥獣害対策は進められているのか。</p>
<p>議員回答</p>	<p>担当課に伝える。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>農林水産課</p> <p>市では、現在、金網柵や電気柵による侵入防止対策、猟友会による捕獲・駆除、花火やエアガンを用いた追い払い活動といった集落主体の取組みの3本柱で獣害対策を進めています。</p> <p>サル群れの対策としては、電波発信器を使った行動圏調査を実施しており、農作物や生活環境に被害を与えているサルを計画的に捕獲する予定です。</p> <p>サル被害の対応として、おりの設置も可能なため、希望があれば市、農林水産課まで連絡いただくようお願いします。</p> <p>サルは、『女性や子供は反撃しない』と認識し、襲ってくる可能性があることから、サルを見かけたときは、背中を見せず、ゆっくり後ずさりしてその場を離れていただくようお願いします。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【加斗地区】 P16

<p>質 問</p>	<p>まちづくり協議会（夢協）に対する市の活動補助金が年々減少しており、地域活動の継続や新たな取組みの実施が困難となっている。また、補助金の交付額や枠数が計画策定後に変更されるケースがあり、事業計画を立てにくい。人口減少が進む中で、地域活動を持続可能とするための支援の在り方について、改善を求める。</p>
<p>議員回答</p>	<p>担当課に伝える。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>移住定住交流課</p> <p>夢づくり協議会の皆様には、加斗地区の課題解決やコミュニティ維持のため、日頃よりご尽力いただきありがとうございます。</p> <p>市では、各地区の活動を支援するため、「小浜市ふるさと未来づくり協働推進事業交付金」を毎年度交付しています。</p> <p>この交付金については、市議会からの提案を踏まえ、令和6年度から8年度にかけて、全体額を据え置きつつ人口割を段階的に拡大し交付しています。</p> <p>また、加えて、積極的に活動する地区を応援する「地区提案枠」を設けており、提案内容を審査した上で予算配分を決定するため、各地区の事業計画作成時には確定した予算額をお知らせすることができません。そのため、事業を計画される時点では、提案事業枠分を予備費等で見込んでおく運用をお願いしているところです。</p> <p>今後も各地区のまちづくり活動を支援してまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【今富地区】 P17

<p>質 問</p>	<p>生守の雨水貯留施設の公園事業について、以前の説明会で遊具設置について質問した際、公園完成後に考えるとの回答だったが、トイレの設置はどうなるのか。</p>
<p>議員回答</p>	<p>地元と協議しているところであるので、この質問に関しては行政に届ける。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>都市デザイン課</p> <p>ご要望の「生守なかよし公園」へのトイレ設置については、供用開始（令和8年4月1日）以降の利用状況ならびにトイレの設置および維持管理に係るコストを考慮しながら、今富コミュニティセンターとの連携を図り、地域の皆様のニーズに応えられるよう課題の解決に取り組んでまいります。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【小浜地区】 P21

<p>質 問</p>	<p>小浜駅前の通学路の安全対策について、強度の高い金属製のガードレールを設置して児童の安全を確保してほしい。</p>
<p>議員回答</p>	<p>現時点で正式な要望が市に届いていない可能性はあるが、児童の安全は最優先事項である。現場の状況や過去の設置基準を確認した上で、改めて回答する。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>都市デザイン課</p> <p>「小浜駅前の通学路の安全対策」については、道路管理者である福井県（小浜土木事務所）から、通学路交通安全プログラムに掲載し、令和5年度に既設カラー舗装の拡幅を、令和6年度にラバーポールの設置を実施してきたとの報告を受けています。ご要望のガードレール設置も含め、引き続き安全で安心して利用できる歩行空間の確保に向けて検討していくとの回答を得ています。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【国富地区】 P22

<p>質 問</p>	<p>あいあいバスが年間約1億円の赤字とのことだが、タクシー1回の利用料を5,000円とすると、2万回程度使用できる。予算を上手に使うよう検討してほしい。</p>
<p>議員回答</p>	<p>地域公共交通に関しては採算性だけを考慮してはいけない。タクシーの使い方においては小浜市のほうでも検討していくことだと思うので、この意見は小浜市に伝える。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>新幹線・交通政策課</p> <p>あいあいバスは生徒・学生の利用も多く、また通院に利用されているお年寄りもいらっしゃるため、バスを廃止することはできないと考えています。</p> <p>他方、ルートや時間帯等、利用状況によっては見直しが必要な路線もあり、今年度はタクシー助成実証をしています。</p> <p>タクシーの利用助成実証事業では、利用条件はありますが1回の利用が500円で市街地まで利用できます。利用者からはおおむね好評であり、令和8年度は、令和7年度の実証結果を踏まえた上で再度実証運行を行い、令和9年度以降の本格運行について検討していきます。</p> <p>基幹路線としてのコミュニティバス（あいあいバス）を運行しながら、バスの利用が困難な地域にもタクシー助成という形で、移動の利便性を計れるよう、市内の交通網の見直しを行っています。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【宮川地区】 P27

<p>質 問</p>	<p>地区内で調査などが行われる際には、受注者や発注者などの関係者を表示し、区長に連絡してほしい。簡単な看板や車のダッシュボードなどに明記してほしい。</p>
<p>議員回答</p>	<p>行政に伝える。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>新幹線・交通政策課</p> <p>市内で調査（環境影響評価）を実施する場合、事前に調査実施場所の地権者様および区長様へ調査への協力依頼および実施内容を報告するとともに、関係区内には案内文を回覧しております。</p> <p>今後も同様の対応を実施いたします。</p> <p>他方、調査実施に当たり、これまで、簡単な看板や車のダッシュボードへの受注者や発注者などの関係者を表示しておりませんでした。</p> <p>ご意見を受け、今後は、発注者から受注業者へ指導し、簡単な看板設置や車両への掲載することといたします。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【宮川地区】 P27

<p>質 問</p>	<p>県道本保平野線について、路面の状態が良くない。平野には産業団地が新設される予定があるため、両側に歩道が整備されること要望したい。</p>
<p>議員回答</p>	<p>福井県に伝える。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>都市デザイン課</p> <p>県道本保平野線における舗装路面の改善については、道路管理者である福井県（小浜土木事務所）から、現地を確認の上舗装補修を検討していくとの回答を得ています。また、両側歩道の設置要望については、今後の交通需要の変化を見ながら必要性を検討していくとの回答を得ています。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【雲浜地区】 P30

<p>質 問</p>	<p>市内の地下水は限りある資源であるので、浪費することがないよう、大切に使ってほしい。</p>
<p>議員回答</p>	<p>行政に伝える。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>環境衛生課</p> <p>小浜市の地下水は、市民の皆様の暮らしや産業に欠かすことのできない貴重な地域資源です。</p> <p>その地下水の恩恵を享受し、次世代へ引き継ぐためには、「地下水を大切にする」、「地下水を上手に使う」、「地下水を学び伝える」ことが重要になります。</p> <p>本市では、地下水の水質検査や水位観測を継続しており、おおむね健全な状態ですが、引き続き節水意識の啓発や水質保全、地下水学習など、幅広い取組みを推進していきたいと考えております。</p> <p>地下水は限りある貴重な地域資源であり、未来へつないでいくためには、市民・団体・事業者・行政が協働して取組みを推進していく必要がありますので、今後ともご協力をよろしく申し上げます。</p>